

## 慶應義塾大学信濃町メディアセンター雑誌選書・収書方針

2012年12月

テクニカルサービス担当

信濃町メディアセンターでは医学、医学関連分野の研究者、学生、実務者向けの資料を収集します。一般向けの資料は塾内メディアセンターからの相互貸借でご利用ください。

### [主題]

- ・医学、看護学、薬学、歯学、及びコメディカルスタッフのための雑誌に限定する。
- ・看護学、薬学に関しては臨床系を主として収集する。
- ・看護学の基礎系は看護医療学部、薬学の基礎系は薬学部で収集してもらう。

### [言語]

- ・日本語、英語以外の言語は原則受け入れない。

### [刊行形態]

- ・いずれの刊行母体であっても電子媒体で安定的に刊行されているタイトルは、冊子で受入せずに電子媒体を優先する。
- ・過去に冊子で受け入れしているタイトルで電子媒体での提供が受けられるものは、電子媒体に冊子内容が包括されていることが確認できたら冊子を除籍していく。

### [刊行母体]

- 学会 : 日本医学会分科会で刊行している学会誌は網羅的に収集する。  
日本学術会議協力学術研究団体で刊行している機関誌、国際学会誌、米国の主要学会誌は内部に研究者が存在し、なおかつ希望があった場合は選定の対象とする。
- 出版社 : 原著論文、症例報告が収録されているものは選定の対象とする。  
一般向けの啓蒙誌、健康情報誌は受け入れない。  
扱う分野が非常に狭い特殊なタイトルは慎重に選定する。
- 大学 : 慶應義塾大学で刊行している医学関連分野の雑誌は保存する。  
慶應義塾大学以外の大学紀要・大学出版物は、刊行している大学の図書館、もしくは大学関連機関で所蔵している場合は保存しない。過去に受け入れているタイトルについては除籍対象とする。  
J-STAGE、CiNii、機関リポジトリなどオープンアクセスで電子媒体での利用が可能な場合は冊子では受け入れない。過去に受け入れているタイトルについては除籍対象とする。
- 政府 : 白書、統計、年鑑、厚生労働省科研費報告書は収集する。